

研究会での二次的利用の検討に当たっての考え方や守るべき原則（案）

1. 二次的利用は、ニーズに過不足なく対応することが望ましい。
2. 二次的利用における有用性の向上と秘密の保護は、二律背反である。
このバランスを確保するにあたり、
 - 1) 国民・企業の信頼を損なわない秘匿の程度を確保する。
 - 2) 有用性の向上と秘匿の程度のバランスの判断にあたっては、諸外国の状況や経験を参考とする。
3. 二次的利用は、統計の作成や統計的研究を行うことを想定し、それ以外の使用は想定しない。